

2012年（平成24年）度 第2回理事会議事録

日時：2012年（平成24年）3月25日（日）15:00～17:25

場所：山梨大学甲府キャンパス総合研究棟1階 Y-13

出席者：高田邦昭（理事長）、牛木辰男、岡部繁男、河田光博、渡辺雅彦（以上、常務理事）、青山裕彦、井関尚一、大野伸一、小路武彦、小林 繁、佐藤洋一、千田隆夫、仙波恵美子、高野吉郎、寺島俊雄、福井義浩、松村譲児（以上、理事）、相磯貞和、八木沼洋行（以上、監事）、竹田 扇、仲嶋一範（以上常任幹事）、天野恵子、中村 聡（以上、口腔保健協会）欠席者：なし

I. 理事長挨拶および第117回総会・全国学術集會会頭 挨拶

理事長から新法人への移行に関する説明があった。票決に関しては有効票が集まる見込みであること、サージカルトレーニングに関する解剖学会の意見表明を行うこと、開催校への謝意、が表明された。続いて第117回総会・学術集會会頭からの挨拶があった。

II. 議事録署名人の選任

議事録署名人として、寺島俊雄、仙波恵美子両理事を推薦する旨の提案がなされ、承認された。

III. 会議記録の確認

- (1) 2011年（平成23年）度第6回理事会（平成23年12月10日開催）記録、同議事録（案）
- (2) 2012年（平成24年）度第1回理事会（平成24年2月1～7日開催）記録、同議事録（案）
寺島理事から記録と議事録の違いに関して質問があり、高田理事長より回答があった。

IV. 報告事項

1. 庶務報告（岡部庶務担当理事）

(1) 年会費納入状況について（長期未納者の除名について）

4年未納者は除名処分となるので、リストに知己がいる場合は注意を喚起すべきである旨が報告された。除名者の取り扱いに関して、未納金を納めれば復活可能であることが確認された。

(2) 持ち回り理事会結果について

資料に基づいて説明があった。福井理事より申請に依る学術評議員の申請に関してはより細かい規程が必要である旨が提案された。

(3) その他

特になし

2. 編集報告（渡辺編集担当理事）

(1) その他

解剖学雑誌、ASI、第117回総会・全国学術集會プログラム集を2,400部印刷し、配布済みである旨が報告された。

3. 企画・渉外報告（河田企画・渉外担当理事）

(1) 第117回日本解剖学会総会・全国学術集會の準備状況について

資料に基づいて説明があった。

(2) 二級技術士審査結果について

資料に基づいて説明があり、1名が合格したことが報告された。

(3) 日本医学会役員選挙結果について

別添資料に基づいて説明があり、日本医学会の分担金に関する説明があった。分担金に関する解剖学会としての見解を検討していくことになった。

(4) 生物科学学会連合報告

資料に基づいて説明があり、新ジャーナルの企画などが紹介された。

(5) その他

特になし

4. 会計報告（牛木会計担当理事）

(1) 平成24年度中間決算書について

資料に基づいて説明があった。

(2) その他

特になし

V. 審議事項

1. 平成23年度事業および業務監査報告の件
資料に基づいて説明があり、異議なく承認された。
2. 平成23年度決算および業務監査報告の件
資料をもとに説明がなされた。主な内容は震災に依る予算執行額の変更、解剖学振興基金の取り扱い、一般会計の黒字に関するもの、で異議なく承認された。
3. 解剖学振興基金の一般会計への統合と終身会費の扱いについて
資料に基づいて説明があり、解剖学振興基金を一般会計に1本化することが説明された。本件は異議なく承認された。また今後の財政健全化のため、終身会員の人数、75歳以上の会員の総数、雑誌刊行に関わる費用、などを調査の上で次回以降の理事会に諮る事が提案された。これらに関しては常務理事会でまとめたあと、次回の理事会に諮ることとした。
4. 平成24年度予算および事業計画の件
資料に基づいて説明があった。主な内容は、賛助会員の減少に依る収入減、Springerのシステム変更に伴う支出減とその詳細、である。本件は異議なく承認された。
5. 平成24年度総会・学術評議員会資料の確認
資料に基づいて説明があり、異議なく承認された。
6. 一般社団法人への移行と代議員選挙規程案・役員選出規約案について
資料に基づいて説明があり、第1回理事会（2月7日にメール上で開催）で議決された修正定款を改めて全理事（全員出席）で確認し承認した。
7. 日本外科学会「臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン」について
資料に基づいて説明と意見交換があった。主な内容は解剖学会の義務目標として定めるものではないこと、外科学会の主導で行ったが解剖学会の見解を注釈の形で付記すること、である。その後様々な意見交換が行われ、上記の条件を満たすことを要求した上で外科学会の提案を受け入れることで本ガイドラインは承認された。
8. 奨励賞選考委員会の人選について
資料に基づいて説明がなされ、委員長候補者案を含めて異議なく承認された。
9. 脳科学関連学会連合（仮称）の設立および参加について
資料に基づいて説明があり、異議なく承認された。
10. 次回役員会の日程について
第3回理事会 平成24年12月15日（土）14:00～16:00 東京駅近郊の会議室
上記日程が承認された。
11. その他
特になし

上記の2012年（平成24年）度 第2回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

2012年（平成24年） 月 日

社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人